

経尿道的内視鏡手術患者にシャワー浴を導入して

キーワード：経尿道的内視鏡手術・シャワー浴・指導

1 病棟 7 階東

矢ヶ部大 河岡由佳子 正木慎子 西村淑乃

I. はじめに

経尿道的内視鏡手術患者は、手術後治療的に膀胱留置カテーテル挿入を必要とする。近年、経尿道的内視鏡手術患者の膀胱留置カテーテル挿入中の清潔ケアはシャワー浴を施行しても良い¹⁾とされている。以前当科では、清拭、陰部洗浄に加えて、膀胱留置カテーテル挿入部位を毎日ザルコニンで消毒し、ポピドンヨードゲルを塗布しガーゼを貼用していた。

尿路感染を予防するための陰部ケア、処置方法に注目した国内外の先行研究では、1 日 2 回の消毒および石けんと水での毎日の清拭では、カテーテル関連尿路感染症を低減しない¹⁾。尿道口の衛生状態を保つためには、身体の清潔を保つだけで十分である¹⁾。男性に対する 1 日 2 回のポピドンヨードによる定期的な消毒が感染予防に効果があるという調査結果もあるが研究データが少なく推奨できない¹⁾。との研究データが出ている。

本研究をするにあたり、医師・看護師に清潔ケアに対するアンケートを実施し、40 人中 34 人 (85%) (図 1) が改善すべきとの結果が出た。そこでシャワー浴を導入し、シャワー浴に対する患者の反応について知り、今後のシャワー浴についての課題を検討した。

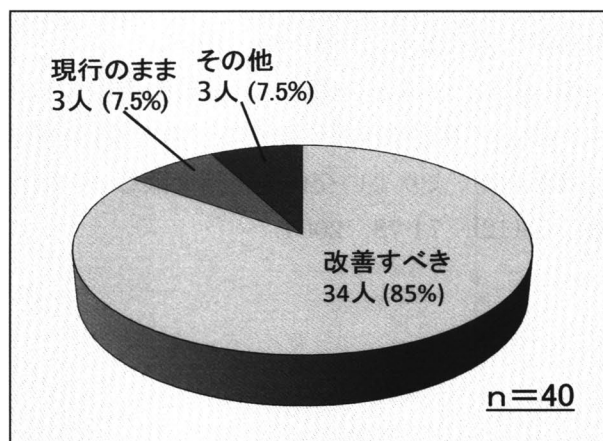


図 1 現行の清潔ケアに対する職員のアンケート

II. 研究方法

1. 対象

平成 20 年 7 月 1 日～11 月 30 日までに経尿道的内視鏡手術を受けた患者。ただし、手術後 1 日目に膀胱留置カテーテルを抜去した患者は除外した。

2. 方法

- 1) 患者指導用のパンフレット(資料 1)を使用し、入院時に研究者がシャワー浴について説明。
- 2) 希望した患者のみ、シャワー浴を施行。
- 3) 対象患者全員に、研究者が作成した質問用紙によるアンケート(資料 2)を実施。
- 4) シャワー浴施行の有無やアンケートの結果から、シャワー浴に対する患者の反応を知り、今後のシャワー浴の課題について検討。

3. 倫理的配慮

対象者には、研究の目的と、アンケートの内容に関しては看護研究以外に使用しないことを説明し、文書において同意を得た。

Ⅲ. 結果

対象者は 32 人、年齢は 59～82 歳（平均 70.2 歳）、男性は 25 人、女性は 7 人（図 2）で、実際にシャワー浴を希望し施行した患者は 14 人（44%）であった（図 3）。

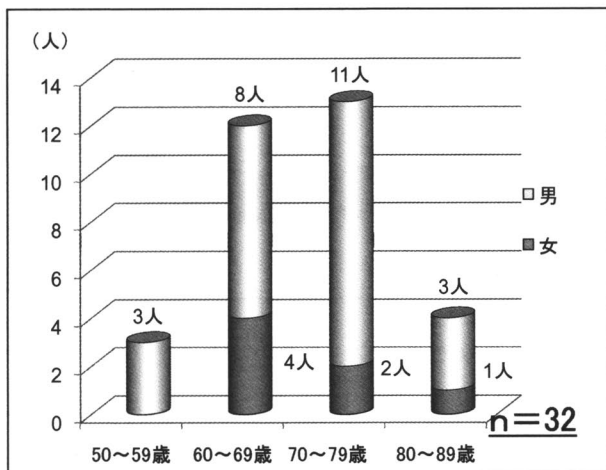


図 2 対象者

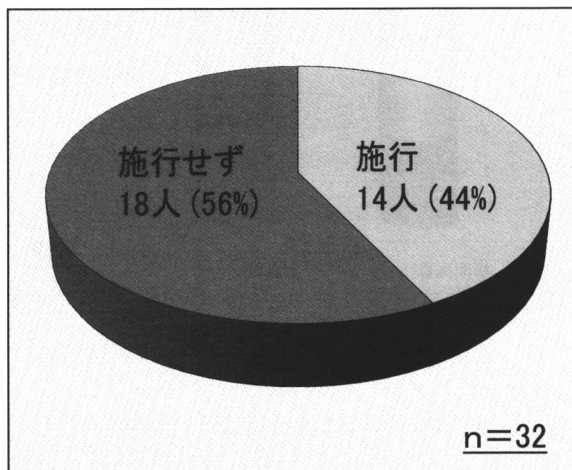


図 3 シャワー浴を施行した患者数

シャワー浴を施行した割合は、性別では男性は 25 人中 10 人（40%）、女性は 7 人中 4 人（57%）であった（図 4）。

年齢別では、50～59 歳で施行した患者は 3 人中 2 人（67%）、60～69 歳で施行した患者は 12 人中 5 人（42%）、70～79 歳で施行した患者は 13 人中 4 人（31%）、80～89 歳で施行した患者は 4 人中 3 人（75%）であった（図 5）。

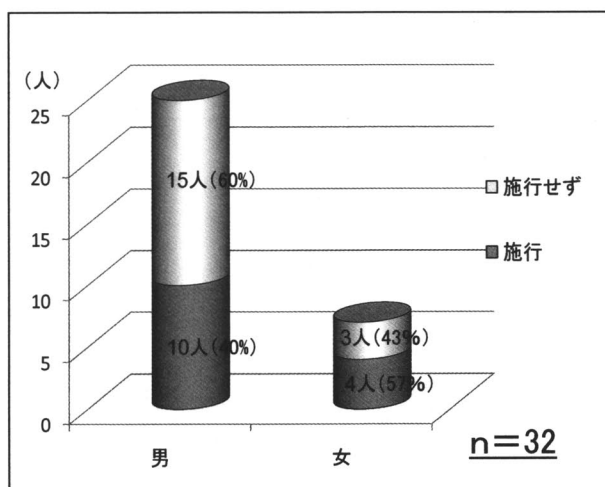


図 4 性別

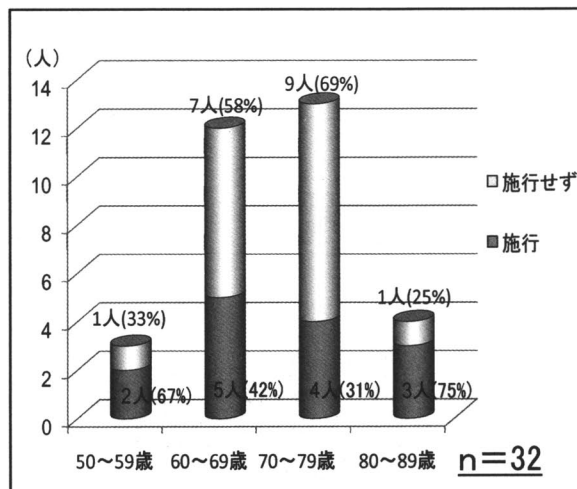


図 5 年齢別

初回入院と再入院の比較では、初回入院で施行した患者は 15 人中 5 人(33%)、再入院で施行した患者は 17 人中 9 人(53%)であった(図 6)。

シャワー浴を施行した患者の反応は、満足 10 人(72%)、やや満足 2 人(14%)、普通 2 人(14%)、やや不満 0 人(0%)、不満 0 人(0%)であった(図 7)。

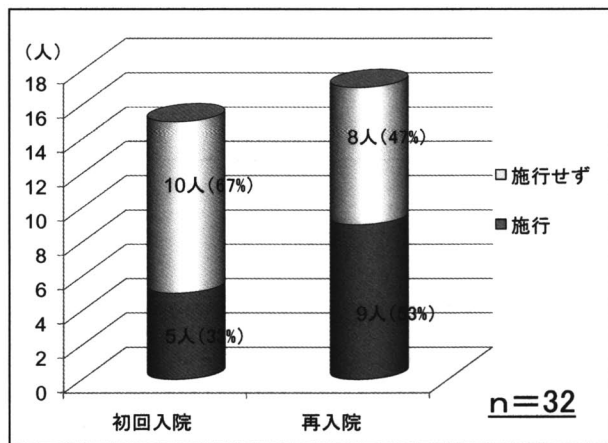


図 6 入院回数

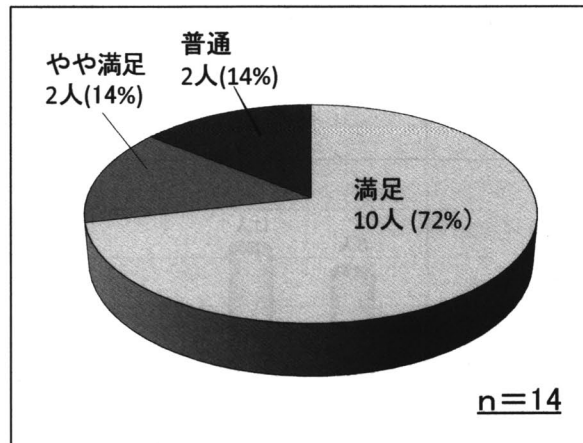


図 7 シャワー浴の患者の反応

満足と回答した患者からは、「さっぱりした」「タオルで拭くよりすっきりした」「陰部をしっかりと洗えてよかった」との意見があった。

やや満足と回答した患者からは、「チューブやバッグがついているのでやりにくかった」「シャワー浴の後少し気分が悪くなったから」との意見があった。

普通と回答した患者からは、「固定テープの貼り替えやビニールをしたりするのがややこしい」「冬は寒いかもしれない」との意見があった。

シャワー浴を施行した患者の施行後の不安については、不安なし 6 人(43%)、不安 1 人(7%)、少し不安 7 人(50%)であった(図 8)。不安、少し不安と回答した患者からは、「尿路感染を起こすかもしれない」「出血、疼痛が増強するかもしれない」との意見があった(図 9)。しかし、施行後に血尿や疼痛が増強した患者はいなかった。シャワー浴後、頭痛が増強したと訴えた患者が 1 名いたが自然に消失した。

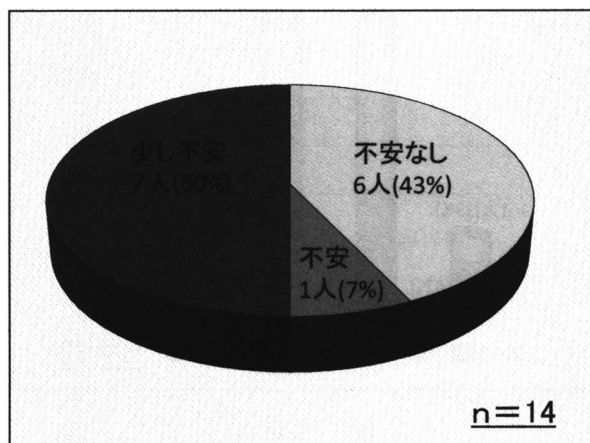


図 8 シャワー浴後の不安

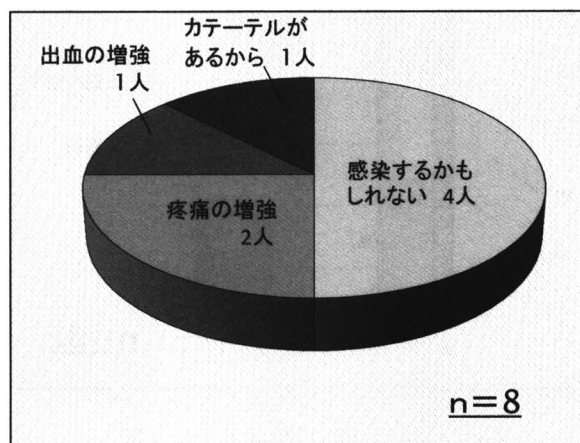


図 9 シャワー浴後の不安の内容

シャワー浴を施行しなかった理由として、倦怠感がある4人、感染が怖い2人、疼痛がある2人、共同風呂が嫌い2人、合併症の既往がある2人、発熱がある1人、不穏がある1人、清拭でも良い1人、特に理なし1人(複数回答あり)であった(図10)。

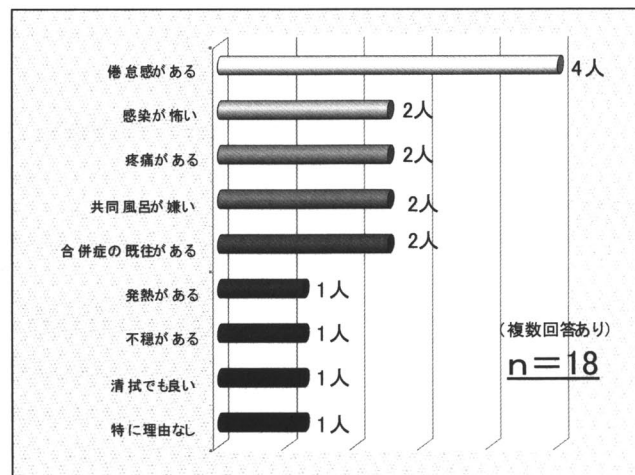


図10 シャワー浴を施行しなかった理由

IV. 考察

入院時に初めてシャワー浴について説明した時の患者は、「管があっても入れるのですね」と良い反応であった。しかし、実際にシャワー浴を施行した患者は半数以下と少なく、最初の反応から考えると予測に反した結果となった。年齢別、入院回数、性別と比較したが、年齢や性別での差は特に見られなかった。入院回数については、初回入院の患者に比べ再入院の方が多かった。再入院の患者は、以前に手術の経験があり、手術後の経過や膀胱留置カテーテルを挿入しているときの疼痛や不快感が少ないことを経験しているため、シャワー浴を抵抗なく施行できたのではないかと考える。

シャワー浴を施行した患者の満足度は高く、不満と回答した患者は全くいなかった。以前は、清拭、陰部洗浄といった清潔ケアで、全身を満足に清潔にできず、シャワー浴であれば汗などをしっかりと洗い流せ、爽快感を得られるため、満足度が高かったのではないかと考える。

しかし、シャワー浴施行後に尿路感染や血尿、疼痛の増強に対する不安を感じる患者もいたため、シャワー浴を施行前に尿路感染や血尿、疼痛に対し、わかりやすく指導していけば、不安なくシャワー浴が施行できるのではないかと考える。

また、シャワー浴の習慣がない、尿路感染症が怖いという理由からシャワー浴を施行しない患者がいた。このような患者に対しても、シャワー浴することでの爽快感や膀胱留置カテーテルを挿入したままシャワー浴を施行しても、尿路感染や血尿、疼痛が増強しないことを分かりやすく指導していけば、シャワー浴に対する抵抗が軽減でき、シャワー浴を施行していけるのではないかと考える。

V. 結論

1. 経尿道的内視鏡手術患者にシャワー浴を導入した。
2. シャワー浴を施行した患者の満足度は高かったが、不安を感じる患者がいた。
3. 今後は、シャワー浴に対する不安を軽減するための指導内容を検討していく必要がある。

引用文献

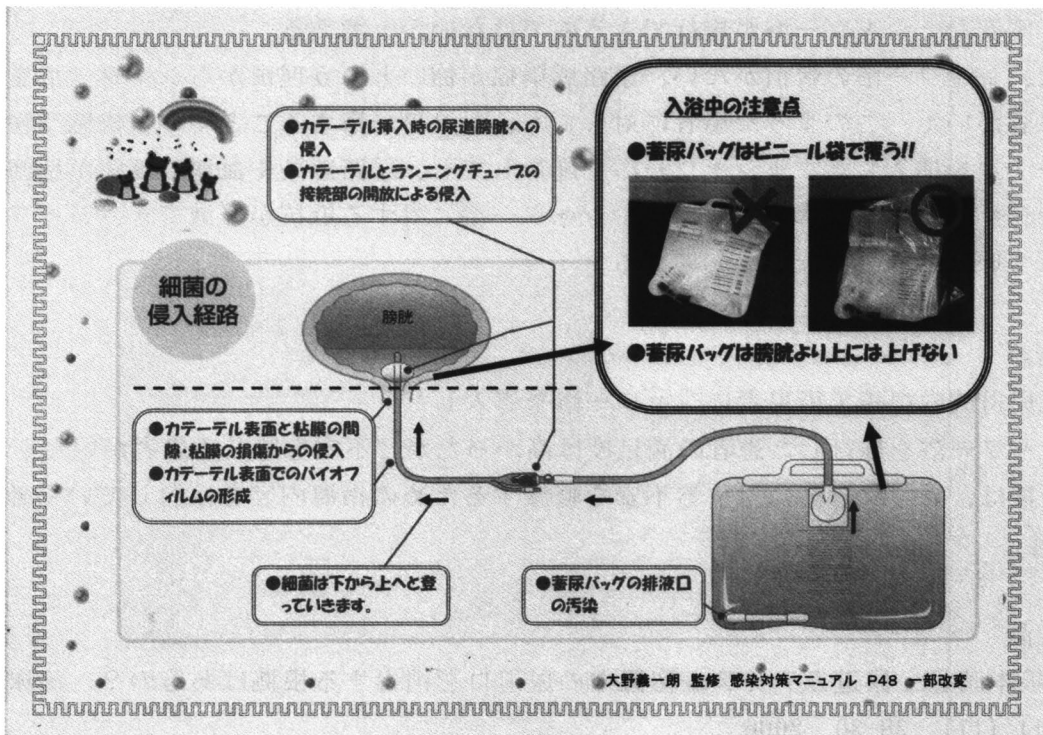
- 1) 坂本晴世：尿道カテーテル留置中の尿道口を消毒する根拠はあるの？，泌尿器ケア 11 (11)，28-30，2006。

**膀胱留置カテーテルを挿入したまま
シャワー浴される方へ!!**

1. 医師よりシャワー浴禁止と言われない限り、手術翌日よりシャワー浴ができます。
2. 浴槽への入浴はさけてください。
3. シャワー浴の前に尿を破棄しておきます。
4. 着尿バッグはビニール袋に入れてください。
5. 着尿バッグは膀胱より上にならないよう吊ってください。

膀胱留置カテーテル挿入中の留意点

- ☑ 尿道の入り口より出血・排膿が見られた場合には、医師に報告をお願いします。
- ☑ 尿道の入り口周囲から尿が漏れる場合は、オムツパットを当てて対応しますので申し出てください。
- ☑ 尿道の入り口の消毒・軟膏の塗布・ガーゼの貼付は不要となりました。



資料 2 患者用アンケート

膀胱留置カテーテルを挿入したままシャワー浴された方へ

1. シャワー浴をされてどうでしたか。

- 満足した
- やや満足した
- 普通
- やや不満だった
- 不満



2. 1でお答え頂いた理由について教えてください。

[]

3. 実際にシャワー浴をされて不安でしたか。

- 不安はなかった
- 少し不安だった
- 不安だった
- どちらでもない

4. 3でお答え頂いた理由について教えてください。

[]

5. 以前に膀胱留置カテーテルを挿入したことがありますか。

- ある
- ない

6. 以前に膀胱留置カテーテルを挿入したままシャワー浴をしたことがありますか。

- ある
- ない

7. 6であると答えられた方、シャワー浴をどこでされましたか。

- 山口大学医学部附属病院 泌尿器科
- 山口大学医学部附属病院 他科
- 他院 泌尿器科
- 他院 その他

次のページへ

8.パンフレットは役に立ちましたか。

- 役に立った
- やや役に立った
- どちらでもない
- あまり役に立たなかった
- 役に立たなかった

9. 8でお答え頂いた理由について教えてください。

[]

10. 看護師に指導された項目についてもう少し指導して欲しかった部分がありますか。

- ある
- なし
- どちらでもない

11. 10でお答え頂いた理由について教えてください。

[]

12. シャワー浴の指導を看護師が行う際どのような方法がいいですか。

- 口頭指導がよい
- パンフレットがよい
- ビデオがよい
- その他 []



アンケートに御協力ありがとうございました。